

# 国語科学習指導案

指導者 広島市立〇〇小学校

教諭 〇〇 〇〇

1 日時 平成25年10月〇日 (〇)

2 学年 第6学年

## 3 指導事項

(1) 読むこと オ

・本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること。

(2) 伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項 イ(ウ)

・比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと。

4 単元名 戦争と人間の生き方をえがいた本を読み広げよう

「ヒロシマのうた」

## 5 言語活動

読むこと エ 本を読んで推薦の文章を書くこと

(おすすすめガイド・レベルアップ交流会)

## 6 単元の評価規準とめざす児童の具体的な姿

国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能
○ 自分が推薦しようと考えた理由を明らかにしながら対象となる本を読み返したり、相手が求めている内容や情報に応じて本を選んで推薦したりしようとしている。	○ テーマについて自分の考えをまとめ、感じたことや考えたことがどのように共通していたり相違していたりしているのかを明らかにして、自分の考えを広げたり深めたりしている。	○ 比喩や反復、体言止めなど、文章に表れる表現の工夫に気づき、文や文章を読んでいる。
○ 戦争と人間の生き方をえがいた本を読み広げ、テーマについて感じたことや考えたことを「おすすすめガイド」にまとめ、「レベルアップ交流会」において進んで自分の考えを広げたり深めたりしようとしている。	○ テーマについて考えたことを「おすすすめガイド」にまとめ、「レベルアップ交流会」で友達との共通点や相違点を明らかにしながら交流して、自分の考えを広げたり深めたりしている。	○ 比喩や反復、体言止めなどの表現方法に着目しながら戦争中の悲惨な状況や人物の様子、気持ちを読み取っている。

## 7 単元について

### ○ 児童の実態

#### **本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること**

本学級の児童は、5年生「動物と人間のかかわりを描いた物語を読もう」という単元において、動物と人間のつながりをテーマとした本を読んで自分が最も強く印象に残ったことや友達に推薦したいことを帯に表し、お互いの読み取りを交流しあった。その中で、友達の考えや感じたことに共感したり、認め合ったりして自分の読みの世界を交流することができた。また、読んだ本について心に強く感じたことを毎週簡単な感想文に書き、それを掲示したり、スピーチをしたりするなどして交流を図ってきている。しかし、読んだ後の感想は交流するものの、感じ方の共通点や相違点について深く話し合ったり、交流後に自分の考えの変化を確認したりするなどの読書の幅を広げていく学習活動は十分行っていない。また、自分の考えや読み取りを積極的に発言しようとする傾向は一部の児童に限られている。その原因として何について考えを深め、どうすれば考えが深まったといえるか曖昧であるという点が挙げられる。そのため、具体的に焦点を絞った発問や活動を位置づけ、発言する前にまず自分の考えをもつ手立てを行い、グループ内やペアでの話し合いを仕組むことで考えの交流を活発化させている。

#### **比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと**

これまでの学習の中で、児童は比喩や反復、倒置、擬声語・擬態語など様々な表現方法を学び、自らの表現にも活用してきた。そして、内容を読み取る中で、それらの表現方法に着目することが、より深く主題に迫ったり、読み取りを深くしたりすることに有効であることを学んできている。しかし、これらの表現方法に児童自ら着目することは少なく、指導者側からの投げかけによって気付き、読み取りに生かしているという実態がある。

### ○ 教材の価値

#### **教材文「ヒロシマのうた」**

本教材は、戦時中に「わたし」が行きずりの夫婦に託した小さな命のたどる人生が「わたし」の視線を通して描かれている。ヒロ子やその家族、そして、「わたし」の生き方を通して、戦争の悲しみは心の中にいつまでも続き個人の幸せを奪い一生を狂わすこと、しかし、人間はそれに負けず過酷な状況乗り越え前向きに生きようとするものであることをとらえることができる。ヒロ子の決して恵まれているとは言えない環境の中で強くたくましく生きる人間の姿を戦争の悲惨さと対比して読むことで、人間の生き方について深く考えることができる作品である。また、この作品を通して考えを交流しあう中で、児童は戦争や人間の生き方について様々な意見に触れ、読み取りを深めていくであろう。さらに、児童はこれまで他教科で学習した戦争の悲惨さや非人間性等も振り返りながら、ヒロ子や「わたし」に自分を重ね合わせて、本教材のテーマについて深く読み取ることも期待できる。そして、この作品をきっかけとして戦争と人間の生き方を描いた本へと読み広げ、そこで考えたことを交流することにより、友達との感じ方の違いや共感する部分があることに気付き、再度物語を読み返した時、さらに自分の考えを広め深めることができると考える。そのための視点を与え、交流の仕方を学ばせるために本教材を位置付ける。また、文章は、一人称の語り手が出来事を語るようにして物語がすすめられていく。さらに、作者の実体験に基づいて、被爆直後の悲惨な状況が比喩や体言止めを用いて淡々と描かれており、そこから戦争の生々しさを読み取ることができる。このような表現から当時の悲惨な状況に迫り、過酷な戦争の中で強く生き抜いてきた人間の心の強さをより明確に読み取ることができる。そして、児童が叙述をもとに想像を広げて登場人物の生き方や思いや願い、題名の意味や主題を読み取り、それを交流することにより自分の考えを広げたり深めたりし、読むことの意義や楽しさを実感したりすることができる教材である。

## **本を読んで推薦の文章を書くこと（おすすめガイド・レベルアップ交流会）**

児童が主体的に物語作品を読み、目的をもって学習活動を行うために、テーマについての自分の考えを「おすすめガイド」にまとめ、「レベルアップ交流会」で交流することを言語活動として設定した。自分の考えを広げたり深めたりするために、まず、テーマについて「おすすめガイド」に書くことで自分の考えを明らかにし、それをもとに交流することで友達の考えとの共通点や相違点、さらには自分の考えの深まりに気付くことが期待できる。最終的には「おすすめガイド」を綴じ、テーマについて考えたことや交流したテーマについて心動かされた本を紹介するブックガイドにまとめていく。

### ○ 指導の工夫

#### **本や文章を読んで考えたことを発表し合い、自分の考えを広げたり深めたりすること**

単元導入時には、学習の目的や流れを明確にするために単元計画を伝え、ブックトークをすることにより単元を通してできるだけ多くの本に触れ、考えを交流する機会を増やすことができるようにしたい。さらに、戦争と人間の生き方を描いた作品を読み交流することや自分の心が強く動かされた本について他のクラスの友達に推薦するという相手意識や目的意識を明確にした学習活動を設定することで、学習意欲の継続を図りたい。また、自分の考えを活発に交流するために「おすすめガイド」を作り、自分の読み取りや考えを明確にしたうえで小グループでの「レベルアップ交流会」に臨ませるようにする。「おすすめガイド」には、交流後の自分の読み取りや考えの変化、深まりも記録していくようにし、自分の考えの広がりや深まりに気付かせていきたい。また、交流する視点を児童の意見からも取り入れ、意欲的に学習活動が展開できるようにする。そして、教材文で視点として扱った点について他の作品においても考えさせ、交流のテーマとして深めさせていきたい。なお、ここでは「話し合う」活動も重要な意味をもつ。作品の主題や読み取りに関しては一つに限定されたものでなく、読む人や状況、時期によって変わり得るものである。児童同士で相手の考えに共感したり、質問したりするなどして活発に話し合わせる中で多様な考えに触れ、友達との考えや読み取りの共通点や相違点を知り、自分自身の考えも深まっていくことに気付かせたい。そして、複数の本や叙述を関連づけて読みながら、作品に対する自分の考えをもち理解を深めていく力、友達と作品に対する解釈を交流し自分の考えを広げたり深めたりする力を身に付けさせたい。

#### **比喩や反復などの表現の工夫に気付くこと**

戦争の生々しさや当時の悲惨な状況を読み取るうえで、体言止めでたたみかけるような表現方法、想像を掻き立てる比喩の使い方などに気付かせることによって、作品の読み広げに活用させていきたい。本教材においては、児童の意見をとり上げることによって表現の工夫に気付かせ、並行読書で一人読みをする際、児童自ら効果的な表現方法に気付き、それを生かしながら読み取りや想像を広げ、自分の考えを広げたり深めたりする活動につなげていきたい。

## 8 単元の学習と評価の計画

次	時	学 習 活 動	並 行 読 書	評価の観点			評価規準・評価方法
				国語への関心・意欲・態度	読む能力	言語についての知識・理解・技能	
一	1	戦争と人間の生き方をえがいた本を使ったブックトークを聞き、学習のめあてと計画を確かめる。		○			学習の内容や計画をとらえ、教材文をきっかけに戦争と人間の生き方を描いた作品を読み、自分の考えを広げたり深めたりする学習をすることを理解している。(行動観察, ノート)
	2	「ヒロシマのうた」を読んで大体の内容や人物の関係をとりえ、印象に残る言葉やみんなで考えたいことについて初発の感想を書く。		○			教材文の内容や登場人物のかかわりをとりえ、印象に残る言葉やみんなで考えたいことをノートに書いている。(ノート)
二	3	戦争の残酷さや悲惨さについて「レベルアップ交流会」をし、考えたことを交流する。			○	○	戦争の残酷さや悲惨さについて考えたことを交流し、自分の考えを広げたり深めたりしている。(おすすめガイド, 行動観察)
	4	登場人物のかかわりについて「レベルアップ交流会」をし、考えたことを交流する。			○		登場人物のかかわりについて考えたことを交流し、自分の考えを広げたり深めたりしている。(おすすめガイド, 行動観察)
	5	ヒロ子の生き方について「レベルアップ交流会」をし、考えたことを交流する。 <b>(本時)</b>			○		ヒロ子の生き方について考えたことを交流し、自分の考えを広げたり深めたりしている。(おすすめガイド, 行動観察)
	6	強く訴えかけてくることや題名について「レベルアップ交流会」をし、考えたことを交流する。			○		強く訴えかけてくることや題名について考えたことを交流し、自分の考えを広げたり深めたりしている。(おすすめガイド, 行動観察)
三	7 8	戦争と人間の生き方をえがいた本について「レベルアップ交流会」をし、考えたことを交流する。			○	○	戦争の残酷さや悲惨さ、登場人物のかかわりや生き方、主題や題名について考えたことを交流し、自分の考えを広げたり深めたりしている。(おすすめガイド, 行動観察)

	9	<p>学習のまとめとしてこれまでに書いた「おすすめガイド」を振り返り、おすすめの本を他クラスの友達に推薦する「おすすめガイドブック」としてまとめる。</p>		○		<p>「おすすめガイド」をもとに単元を通して戦争と人間の生き方について考えたことを振り返り、自分の考えを「おすすめガイドブック」としてまとめ、おすすめの本を伝えている。(おすすめガイドブック)</p>
--	---	--	--	---	--	--

## 9 本時の目標

- ヒロ子の生き方について考えたことを「レベルアップ交流会」で交流し、友達と自分の考えとの共通点や相違点を見つけながら考えを広げたり深めたりすることができる。

## 10 本時の学習展開

学習活動	指導上の留意点	評価基準・評価方法
1 前時までの学習を振り返る。  2 本時のめあてを確認し、第二場面、第三場面を読む。	○ 前時までの交流の内容を掲示物から振り返り、本時のめあてにつなげていく。	
ヒロ子の生き方について友達と考えを交流し、自分の考えをレベルアップさせよう。		
3 「おすすめガイド」に次の叙述などをもとにヒロ子の生き方について自分の考えを書く。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 「ああ、この子は何も知らないのだな。幸せだな。」</li> <li>・ 「ヒロ子ちゃんの暗いかげが、いつまでもわたしは気になりました。」</li> <li>・ 「わたしの方を見ると、にっこり笑って・・・」</li> <li>・ 「会ってみたいな…。」ぽつんとヒロ子ちゃんが独り言のように言いました。</li> <li>・ ワイシャツのうでに、小さな、きのこのような原子雲のかさとS・Iのししゅうをしたヒロ子</li> <li>・ 自分がヒロ子と同じ状況だったらどういう生き方をするだろうか。</li> </ul> 4 「おすすめガイド」をもとに「レベルアップ交流会」をし、グループで考えを交流する。	○ ヒロ子の生き方について「おすすめガイド」に自分の考えや読み取ったことを書くことにより「レベルアップ交流会」で考えたことを活発に交流することができるようにする。 ○ ヒロ子の生き方を読み取ることができる叙述を提示することで、交流の視点を焦点化する。  ○ 共感的な態度で友達の考えを受け止め、わからないことや深めたいことに関しては積極的に質問することで自分の考えを広げたり深めたりすることができるようにする。 ○ 共通点や相違点を明確にするためにワークシートを工夫する。	

<p>5 交流したことをもとに再度自分の考えや読み取りを深め、「おすすめガイド」に書き加える。</p>	<p>○ テーマについて再度自分の考えを書くことで「レベルアップ交流会」後の自分の考えを広めたり深めたりできるようにする。</p> <p>○ 最初の自分の考えと比べ、変容した点に線を引くことによって、自分の考えの広がりや深まりに気付くことができるようにする。</p> <p>C評価の児童への手立て： 自分と友達「おすすめガイド」を読み比べることで友達の考えとの共通点や相違点を見つけ、自分の考えを広げたり深めたりできるようにする。</p>	<p>A： 「レベルアップ交流会」で友達の考えとの共通点や相違点を見つけ、これまでの読み取りと結びつけて自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>B： 「レベルアップ交流会」で友達の考えとの共通点や相違点を見つけ、自分の考えを広げたり深めたりしている。</p> <p>(おすすめガイド，行動観察)</p>
<p>6 次時の学習を確認する。</p>	<p>○ 強く訴えかけてくることや題名について「レベルアップ交流会」をし、考えを交流することを伝える。</p>	